

科目名			<h1>免疫学演習</h1>		
科目責任者			長 田 良 雄 (免疫学・寄生虫学 教授)		
担当者			吉 田 安 宏 (免疫学・寄生虫学 准教授)		
開講時期:		2～3年次	単位数:		6 単位
			時間数: 90分× 45 回		
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>生体内における免疫反応を担う細胞および関連分子を明らかにするため、マウスや初代培養細胞、細胞株、および標的分子の機能を消失させたノックアウトマウスや細胞の性質を、免疫学的・分子生物学的手法を用いて解析し、細胞・分子レベルでの生体応答を明らかにする。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 免疫学的手法および検査法の原理を説明できる。</li> <li>2) マウス個体の飼育・管理ができる。</li> <li>3) マウスから免疫担当細胞を調製できる。</li> <li>4) マウスに種々の薬剤を投与し、炎症反応を惹起できる。</li> <li>5) 細胞培養を無菌的に操作できる。</li> <li>6) 細胞株を用いた種々の解析ができる。</li> <li>7) 細胞増殖アッセイができる。</li> <li>8) ELISA法の手技を取得し、結果を解析できる。</li> <li>9) 細胞溶解液を用いたウエスタンブロット法ができる。</li> <li>10) 細胞に種々のプラスミドをトランスフェクションできる。</li> <li>11) 免疫担当細胞を骨髄細胞から分化・誘導できる。</li> <li>12) フローサイトメーターを使用した多重染色・解析ができる。</li> </ol>					
● 評価方法		知識修得30%、技術的習熟70%等で総合評価する。			
● 参考文献		演習の中で必要に応じ紹介する。			